

運動会 「杜のお手伝い隊」の様子⑤ 7/21



どうぐグループ 今回も見つかった、いるお客さんに『どういう時に応援してほしいか』を話し合いました。『入場している時にしてほしい』小学生のお兄ちゃん先生は、『かけ、こぎ抜かした時に、拍手がなる』など経験を元に話をしてくれました。最終的には、応援や拍手をしている時にグッズを使ってもらおうという事になったので、当日お配りします。応援グッズをお使い下さい。その後は、応援グッズ作り。どのような色合いの作品を作るか話をした際には、お兄ちゃん先生が『たくさんがお返し、それぞれの作品を作ったらいいと思う』とアドバイスをしてくださいました。今回の活動は、小学生のお兄ちゃんたちがたくさんアドバイスをしてくれたので、より作品作りに工夫が見られました。 塩飽



司会・救急隊グループ

今回の活動は、熱中症にならないために配る塩あめとモン水作りをしました。何人かの子ももちが、作り方を調べてきていたので、発表してもらいました。塩あめの作り方を聞いて『作れそう』『みんなで作れそうやな』と言い、塩あめとモン水を作ることにしました。まずは塩あめから作りました。作り方を確認しながら材料と一緒に鍋に入れ『これどうなるんや?』と疑問を持ちながら混ぜていました。そして、塩あめの材料を沸騰させている間にモン水作りを始めました。材料を入れ、お湯を入れると『甘い匂いかする』と匂いを嗅いでいました。出来上がったモン水をみんなで飲んでみました。一口飲むと『おいしい』『モンの匂いかする』という声が出ていました。塩あめを食べると『あまてしょい、おいしい』『キャラメルみたい』と言いつつ食べていました。他の先生方にも配ると『食べたら熱中症にならなくなるね』と褒められました。しかし、『塩を入れすぎ』という声も出ていたので、分量を調節したものを作ろうということになりました。今後、普段の保育でも塩あめ作りをしていきたいです。また、ご家庭でも子どもたちと一緒に作ってみて下さい。今回は、司会・救急隊でどんなことを言うか決めてから、いよいよマイクを持って練習していこうと思います。 森山



↑みんなで塩あめを作っています。 ↑出来上がったモン水で乾杯!! ↑塩あめを先生方に配りに行きました。

〈お知らせ、下の子のお手伝いグループ〉

5回目の活動は前回に決めた取材練習として『司会・救急隊』『道具』グループの活動力について取材に行きました。友だちや先生から話を聞くことに少し恥かしがる姿もありましたが、それぞれのグループの活動に興味津々で積極的に話を聞いたり、写真を撮ったりしてまるで本物の新聞記者のようでした。

取材が終わった後はお知らせ用の新聞作りにとりかかりました。どの写真を使うのか、活動や聞いた話はどのようなものであつたか、皆で話し合いながら制作して行きました。『しょうないんげんかいいかな』『うんどうかいんげんにしよう』『何て書いたらわかるんやろ』等、子ども同士話をし考えていました。

今回の活動力を活かしてどのようにすればよいか、新しい新聞を作ることが出来るのか話し合っていました。 足立



▲子どもたちが記事作した新聞です。